

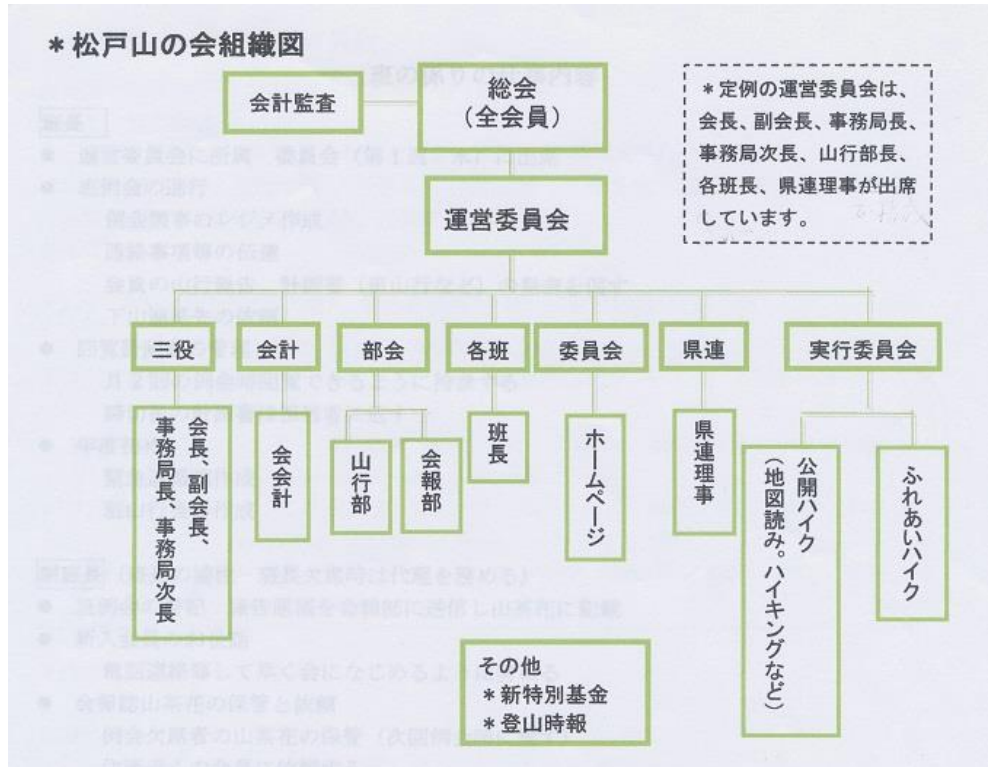
◎会の運営に参加してみよう

松戸山の会の組織図は右のようになっている。現在、各々の部署には責任者がおり、部署によっては担当が数名付く場合がある。

部署の説明や役割を簡単に説明。

①各セクションの役割

- ・三役:会長、副会長、事務局長、事務局次長(2人)で構成。松戸山の会の中核部分。
- ・会計:当会の会計部門、各班の会費徴収をまとめ、年次総会で会計報告を行います。
- ・部会:山行部は山行計画の取りまとめ、夏冬の合宿計画、年間山行計画の立案と実行、登山学校の運営、公開山行の全体例会での取りまとめや新人サポート等を行います。会報部は山茶花の編集、印刷、配布等を行います。
- ・班:班長を中心に副班長、会計や場所取り担当、等の役がありますが、部会の担当もあります。
- ・委員会:当会ホームページの維持管理、アップ作業が主な仕事です。



松戸山の会の組織図

- ・県連:県連関係では当会を代表する理事、救助隊、自然保護、女性委員、ハイキング委員、教育遭対等の役があります。
- ・実行委員会:大きな催し等は実行委員会形式で計画、実行をします。現在は公開地図読みがこの方式を取っています。
- ・ふれあいハイク:障害を持っている方々とのハイキングでボランティアの形で毎年行われています。
- ・新特別基金:共済形式の特別基金の担当です。趣旨の徹底や基金の会費徴収に当たります。

◎運営委員会

- ・会長、事務局長、事務局次長、県連理事、山行部長、各班長で構成され、毎月1回定例会があります。当会の総会に次ぐ意思決定機関です。何か問題点等ありましたら、班長を通じて審議してもらいましょう。

◎山行部

山行部会は月1回開催されます。年間の計画進捗や、その都度の問題点等検討します。山行計画管理にはパソコンを使用するので初歩的な操作が必要です。新人の集まりや、新人平日山行の計画や実施にも関与します。

◎会報部

山茶花の印刷を行う為、全体例会の前に皆で印刷、製本作業を行います。立派な会報なので良く読みましょう。

◎会の運営に参加してみよう

- ・各班により事情は多少異なるが、積極的に会の役に就く人が少ない。そこで毎年この役員選別に苦勞する班がある。過去に役員になった方の数度に及ぶ役職のお願いも大変なので若手が是非積極的にこれに参加して欲しい。
- ・いずれにしろ公平に役職はこなして欲しいのでできるところから手を挙げて欲しいし、乞われたら相当な事情がない限り受諾して欲しいのである。案ずるより産むがやすしで新人の先輩達も多く参画し、会運営に協力している。
- ・班内での役割:比較的入り易いのが「会場手配」であろう。複数人が一緒にいるのでいろいろ教えてもらえる。システムも覚えられるし、あまり負担は掛からないと思う。会計あたりも少し負担はあるが、班内の仲間の顔も覚えられるし、また覚えてもらえる。一石二鳥である。副班長もさほど仕事量は多くなく、班内全般の内容も理解でき、班内に溶け込むには程よい役職である。会報部も山茶花発行の当日は忙しいが、後はあまり負担がかからないのでやってみて欲しい。
- ・会全体の役割:山行部はある程度のパソコンの知識が必要であるがそんなに高度の物ではない。山行部長からの指名の場合もあるが、自薦も拒まない。いろいろ勉強になるので是非手を挙げて欲しい。救助隊は県連関連であるが、参画する事により、実践訓練の機会が得られ、自分の技術向上につながり、ためになる。他の山岳会の方々とも行動を共にできるので、見聞を広げる事ができる。女性委員会も県連関連だが、他の山岳会の仲間との交流の輪が広がるし、1コイン講習会が行われ自分の知識向上にもつなげることが出来る。同性同士の集まりも楽しい。会のホームページは立派である。若しこの更新やアップ等に興味のある方は是非お手伝い願いたい。ふれあいハイクも松戸市民へのボランティアとしては重要で、お手伝いできる方は協力願いたい。
- ・いずれにしろ「松戸山の会」に入って皆と活動を共にする訳だから相当な事情がない限り役職には積極的に参画して欲しい。やらないでは済まされない。やるなら新人のラベルが剥がれない内の方が良いだろう。引っ込み思案の人も思い切って飛び込む事により、新しい世界が開ける事間違いなしである。先輩諸氏は暖かい目で皆さんを見守ってくれ、助け舟も出してくれる。勇気を出して挑戦してみよう。

